

大河原町の都市計画に関する基本的な方針

大河原町都市計画 マスタープラン

～便利と魅力がつまったまちづくり～



令和元年8月

ごあいさつ



本町は、仙南地域の中央部に位置し、雄大な蔵王連峰を背景に白石川が穏やかに流れ、春には「日本さくら名所 100 選」に選ばれた「一目千本桜」が白石川土手沿いに咲き誇る穏やかで美しい町です。古くは縄文時代から人が住み、江戸時代の頃には奥州街道の宿場町として発展し、その賑わいは今でも健在です。

周辺市町の多くで人口が減少傾向にある中、本町の人口は昭和 60 年比で 17.2% 増となっており、仙南地域の中で最も増加率が高い町です。このような状況であるということは、本町に住みたいと思っただけのほどの魅力が強いということを改めて実感します。

一方、町を取り巻く課題は多岐に渡り、今後の町の更なる発展や魅力向上のためには、計画的な取組みと政策が重要となってきました。

今後予測されている人口減少、空き家・空き店舗の増加、古くからある市街地で見られる狭隘道路や大雨等による道路の浸水といったインフラ問題、商業施設や公共施設の利便性向上、交流人口の拡大、豊かな自然環境との共生、それら課題解決のための官民共同体制などといった多種多様な課題に取り組んでいくため、このたび大河原町では「都市計画マスタープラン」を策定することとなりました。都市計画マスタープランとは、まちづくりに関する基本的な方針を定めるものです。本町では、将来目指すべき都市の基本理念を「潤いある水の流れと桜がつなぎ、彩り、誇りが育つぎゅぎゅっと便利と魅力がつまったまち」と定め、2029年を目標年次としました。

今後は、この基本理念に基づき、町民の皆さまと行政が一体となったより良いまちづくりの推進に努めて参りますので、今まで以上のご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。

最後に、マスタープランの策定にあたりまして、貴重なご意見を賜りました町民の皆さま、住民ワークショップにお越しいただいた参加者の皆さま、長時間マスタープランの内容について議論していただいた大河原町都市計画マスタープラン策定委員会の皆さま、大河原町都市計画審議会の皆さま、そのほか本計画に関わっていただいたすべての皆さまに、心から感謝を申し上げます。

令和元年 8 月

大河原町長 齋 清志

目 次

第1章 調査概要の整理

1. 計画策定の背景と目的	2
2. 計画の位置づけ	3
3. 対象区域と目標年次	4
(1) 対象区域	4
(2) 目標年次	4

第2章 広域的条件の整理

1. 社会・経済情勢	6
(1) 広域的位置	6
(2) 仙南圏域の人口動態	7
(3) 観光客入込数	11
(4) 広域交通網	12
(5) 通勤通学動向	14
(6) 買い物動向	15
2. 上位関連計画	16
(1) 第6次長期総合計画	16
(2) 第4次国土利用計画	18
(3) 仙南広域都市計画区域の整備、開発及び保全の方針	19
(4) 仙南広域観光推進プラン	20
(5) 大河原町地域防災計画	22

第3章 都市の現況整理

1. 自然的条件	28
(1) 地形	28
(2) 水系	29
(3) 気象	30
2. 歴史	32
(1) 町の沿革	32
(2) 歴史的文化遺産	33
3. 人口	35
(1) 人口・世帯数	35
(2) 年齢別人口	36
(3) 人口動態	37
(4) 行政区別人口	38
4. 産業	39
(1) 就業者数	39
(2) 農業の動向	40
(3) 工業の動向	42
(4) 商業の動向	43

5. 土地利用	44
(1) 土地利用状況	44
(2) 開発動向	46
(3) 新築動向	47
(4) 人口集中地区（DID地区）	48
(5) 市街地開発事業の動向	50
(6) 空地・空家動向	52
(7) 農地転用の状況	54
6. 公共交通	56
(1) 鉄道	57
(2) バス	57
(3) デマンド型乗合タクシー	57
7. 防災	58
(1) 土砂災害	58
(2) 洪水災害	59
(3) 避難場所・避難所	60
(4) 木造家屋数	62
8. 道路交通・都市施設	64
(1) 国道・県道整備状況	64
(2) 現況交通量	66
(3) 将来交通量推計	67
(4) 都市計画道路	68
(5) 駅前広場	69
(6) 都市公園	70
(7) 上水道	72
(8) 下水道	74
9. その他の公共施設	78
(1) 教育施設	78
(2) 福祉施設	80
(3) 公営住宅	84
(4) 社会施設	86
10. 観光・景観・イベント・レクリエーション	88
(1) 観光	88
11. 法適用状況	90
(1) 都市計画法	90
(2) 森林地域	91
(3) 農業地域	92
(4) 河川区域	93
(5) 土砂災害警戒区域等	94

第4章 主要課題の整理

1. 広域的な課題	96
2. 都市的な課題	98
3. 住民意向を踏まえた課題	101
4. 都市づくりの課題の整理	105
(1) 都市づくりの課題整理の検討フロー	105
(2) 都市づくりの課題	106

第5章 都市づくりの目標

1. 都市の将来像と基本理念	110
(1) 都市の将来像	110
(2) 都市づくりの基本理念	111
2. 都市づくりの目標	112
(1) 目標年次の設定	112
(2) 将来フレームの整理	112
(3) 都市づくりの基本方針	114
3. 将来都市構造	115
(1) 土地利用ゾーニング	115
(2) 都市拠点の配置	116
(3) 骨格となる都市軸の配置	117

第6章 都市づくりの方針

1. 土地利用の方針	120
2. 市街地整備および保全の方針	122
3. 交通施設整備・保全および見直し方針	124
(1) 道路	124
(2) 鉄道	130
(3) バス交通	130
4. 公園緑地等の整備方針	131
(1) 都市公園	131
(2) 白石川河川敷の有効活用	131
(3) 河川と一体となった農業交流施設	132
(4) 森林の有効活用	132
5. 上下水道・河川の整備方針	133
(1) 上下水道	133
(2) 河川	133
6. 都市環境・景観形成の方針	134
(1) 都市環境の形成方針	134
(2) 景観形成の方針	134
7. 都市防災の方針	137
(1) 風水害対策	137
(2) 土砂災害予防対策	137
(3) 雪害予防対策	137
(4) 市街地の防災対策	137
(5) 公共建築物及び防災基幹施設の堅牢化・安全化	138
(6) 建築密集市街地の火災対策	138

(7) 上水道施設の安全性強化・強靱化	138
(8) 下水道(汚水)施設計画	138
(9) 防災拠点等の整備	138
(10) 空き家対策	139
(11) 各種長寿命化計画の検討	139
(12) 地震対策	139

第7章 地域別構想

序. 地域区分	142
1. 川西地区	143
(1) 地区の概要	143
(2) まちづくりの課題整理	148
(3) 地区の目標像	149
(4) 都市づくりの方針(地域別構想)	154
2. 川東地区	161
(1) 地区の概要	161
(2) まちづくりの課題整理	166
(3) 地区の目標像	167
(4) 都市づくりの方針(地域別構想)	172
3. 金ヶ瀬地区	183
(1) 地区の概要	183
(2) まちづくりの課題整理	187
(3) 地区の目標像	188
(4) 都市づくりの方針(地域別構想)	192

第8章 実現化方策

序. 実現化方策の方針	200
1. 協働体制の構築	201
(1) 官民協働のまちづくり体制の構築	201
(2) まちづくりに関する情報発信	202
(3) 国・県・周辺市町・関連政策との連携・協力体制の強化	202
(4) 計画の進捗管理体制	202
2. 分野別実現化方策	203
(1) 土地利用配置	203
(2) 市街地整備	205
(3) 交通施設	207
(4) 鉄道・バス	209
(5) 公園緑地等	209
(6) 上下水道・河川	211
(7) 都市環境・景観形成	211
(8) 防災	213
3. 重点プロジェクトの整理とスケジュール	215

